



ベンチャーとデジタル社会

令和7年3月1日

黒田インターナショナル コンサルティング LLC

黒田 毅

ベンチャーが創造する新しいデジタル社会は、その新しいシステムとともに現実の変化を徐々に模索するのである。

これらは既存企業においてもそれらを否定できない現実であり、資本がそれら新しい未来への投資を模索するのである。

これらは、IT ビジネスが、社会の基幹インフラの提案を行うのであり、それらは変化という新しい現実を提案するのである。

これらは自由経済システムというルールが新しい起業家たちとともに、未来を模索していることを意味するものである。

これらはデジタルや歌詞という新しい未来の創造が、自由経済システムにおけるそれら新しい挑戦者の参加においてそれら現実の創造を新しいルールとともに提案しているのである。

また新しい技術とシステムの飛躍は、はるかに想像に優る利便性や効率性の創造を新しい現実において与えるのである。これら革新的社会進歩はそれら自由経済システムとともに、もはや止めることのできない新しい未来の創造を有するのである。

これら新しい技術文明への転換は、人類が宇宙への参加とともにその過去の達成と未来の実現を与えるのである。

これらは経済における潮流であることは理解しなくてはならない。それにおいて経済の有する意味と価値がその新しい資本力とともに拡大しているのである。

これら現実はそれら先端性の有する技術やシステムの進歩において経済の再編がその資本において与えられていると考えることは自然である。

これら変化は新しい未来へと進むのである。